

REVOウイルスの駆除

完全に駆除できたかどうかは、これからのPCの症状を見てからですが、現状、REVOウイルスの再発はないようですので、私が試みた駆除方法を記載します。

OSについては、XPが前提です。Vistaは隠しファイルとはならないように、容易に削除できました。

I. 対象PCウイルス

revo.exe

mmvo.exe

II. 対処した方法

1. インターネットオプションから一時ファイルを削除

Cookie・ファイルともに削除。ついでに履歴も。

2. インターネットを「オフライン作業」とする

ファイル → 「オフライン作業」をチェック。

3. システムの復元オプションを無効に

Vistaのシステム復元機能は無効にする方法

マイコンピュータ 右クリック → プロパティ → システムの保護 → 利用できるディスクのチェックを外す → 適用 チェックがなくなったことを確認して OK

4. バッチファイルの作成

次のバッチファイルをワードパッド（アクセサリの中にあります。）により作成。

ファイルネームは、仮にabcd.batとしました (*.batであれば何でもよい)。

```
cd %windir%\system32
attrib -s -h -r revo.exe
del revo.exe
attrib -s -h -r revo0.dll
del revo0.dll
attrib -s -h -r revo1.dll
del revo1.dll
attrib -s -h -r mmvo.exe
del mmvo.exe
attrib -s -h -r mmvo0.dll
del mmvo0.dll
attrib -s -h -r mmvo1.dll
del mmvo1.dll
cd %
attrib -s -h -r autorun.inf
del autorun.inf
attrib -s -h -r f.exe
del f.exe
attrib -s -h -r c.cmd
del c.cmd
```

このバッチファイルをシステムディスク上のルートに置く。

abcd.batを一度、実行。

5. abcd.batの自動実行の設定

ウィンドウズキー+R → 名前に「regedit」と入力(「」は入力しません)

次のレジストリエントリへ移動してabcd.batを登録します。

HKEY_CURRENT_USER\Software\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Run

6. スタートアップからrevoやmmvoを起動しないようにする

ウィンドウズキー+R → 名前に「msconfig」と入力 → システム構成ダイアログが表示されますので、スタートアップタブをクリック → スタートアップ項目(一覧表)

スタートアップに revo、mmvo や kmmsoft があれば、一覧表のチェックを外す。

タブの BOOT.INI でセーフモードを選択。再起動。

7. システムディスクのルートにある abcd.bat を実行

コマンドプロンプト（アクセサリの中にある）から実行してもよい（>の右に abcd.bat と入力しエンター）。

8. セーフモードでリブート

9. Prefetch ファイルの削除

¥windows¥prefetch の中で、mmvo、revo、f.exe、c.cmd、uu.exe などが含まれているファイルを削除（shift+del）。

フォルダが explorer で開けない場合は（ウイルスが邪魔をしている場合がある）、6に戻ってセーフモードで再度リブート。

10. レジストリから、以下の手順で、値を変更

ウィンドウズキー+R →名前に「regedit」と入力

(1) 次のレジストリサブキーのレジストリエントリを確認し、変更されていたら、それらを復元。

（エントリを選択し右クリック → 修正 → 値のデータ）

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Explorer¥Advanced¥Folder¥Hidden¥SHOWALL¥"CheckedValue"

値 0 の場合には 1 とする

HKEY_CURRENT_USER¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Explorer¥Advanced¥"Hidden"

値 2 の場合には 1 とする

HKEY_CURRENT_USER¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Explorer¥Advanced¥"ShowSuperHidden"

値 0 の場合には 1 とする

(2) レジストリエディタを終了（×で閉じる）

11. フォルダオプションを変更して、隠しファイル・システムファイルをすべて表示

マイコンピュータを explorer で開き（マイコンピュータで右クリック → エクスプローラで開く → ダブルクリックしない） ツール→フォルダオプション

表示タブの表示→ファイルとフォルダの表示で

「すべてのファイルとフォルダを表示」にチェック

「システムフォルダの内容を表示する」をチェック

「登録されている拡張子は表示しない」のチェックをはずす

「保護されたオペレーティングシステムファイルを表示しない」のチェックをはずす。確認メッセージがでますが「はい」をクリック。最後に OK をクリック。これで隠しファイルが表示されます。

なお、フォルダが explorer で開けない場合は（ウイルスが邪魔をしている場合がある）、6に戻ってセーフモードで再度リブート。

12. ルートにあるウイルス・ソフトの削除

ルートにある、*.cmd、*.exe、*.com といった実行型のファイルを全て削除（shift+del）。

13. テンプフォルダ上のファイルの削除

(1) マイコンピュータ →システムディスク →Documents and Settings →ユーザ名のフォルダ →Local Settings →Temp

uu.exe、rbw.dll 等があれば削除（shift+del）。その他実行型ファイルや dll ファイルがあれば全て削除（shift+del）。なお、全てのファイルを削除してもよい。

(2) マイコンピュータ →システムディスク →Documents and Settings →ユーザ名のフォルダ →Local Settings →Temporary Internet Files

uu12.txt、uu.rar、uu.*があれば、これらを削除（shift+del）。なお、全てのファイルを削除してもよい。

14. レジストリに登録されている起動部分を削除

ウィンドウズキー+R →名前に「regedit」と入力。

次の処理を実行（「たま（ご）の記録：mmvo除菌録」

<http://txmxkxmxontheball.spaces.live.com/blog/cns!772A2551521E51A0!458.entry>

より)。

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥SharedTools¥MSConfig¥startupreg¥kmmsoft

↑これを消すことでスタートアップ時の発症が直る。(ニュートラル・グッドな日常さんより)

HKEY_CURRENT_USER¥SoftWare¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥Explore¥MountPoint2¥

の中で、f.exe、c.cmd が登録されているフォルダを全て削除。

15. Bitkv*.dll の実行停止

ウィンドウズキー+R →名前に「regedit」と入力。

「編集」→「検索」で、「Bitkv」を検索し、見つけしだいこれを含むフォルダを全て削除。

Bitkv0.dll、Bitkv1.dll 等は uu21.txt を作成している模様(?)。uu21.txt を何度削除しても再生するのは、こいつのせい。uu21.txt には URL が記載されているが、ここからネット経由で uu.exe を呼び込んでいるのだろうか?

16. セーフモードでリブート

ウィンドウズキー+R →名前に「msconfig」と入力 →システム構成ダイアログが表示されますので、スタートアップタブをクリック →スタートアップ項目(一覧表)

スタートアップに revo、mmvo や kmmsoft があれば、一覧表のチェックを外す。

タブの BOOT.INI でセーフモードを選択。再起動。

17. ウィルスの有無の確認

システムディスクを見て、隠しファイルが表示されていたら駆除はほぼ完了。

確認の上、ウィンドウズキー+R →名前に「msconfig」と入力 →システム構成ダイアログが表示されますので、スタートアップタブをクリック →スタートアップ項目(一覧表)

スタートアップに revo、mmvo や kmmsoft の有無の確認。

タブの BOOT.INI でセーフモードのチェックをはずし、再起動。

18. Bitkv*.dll の削除

スタート→ファイル検索で「Bitkv*」を選択し、Bitkv0.dll、Bitkv1.dll 等が見つかればこれらを全て削除。

19. 通常モードでの確認

システムディスクを見て、隠しファイルが表示されていたら駆除は全て完了。

その後、再発するのであれば、ウィルスファイルが隠れていた可能性があるため、念入りに再度 1 から 18 までを実行。

なお、怖いため、未だ復元オプションを有効にしていません。

久しぶりに DOS コマンドを使ってしまいました。

パソコン応援隊「ウィルスに感染しました kavo mmvo 続き」にはお世話になりました。

ついでに文章もつまみ食いでお借りしています。

<http://sturnus.net/mt/2008/01/kavo-mmvo-1.html>

警察の方、このウィルスの作成者を逮捕して!!

顔が見たい。

犯罪的ですよ、これは。何台も感染して参りました。

都築